

東京ドームシティ Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)

くしののぶまさ

『**櫛野展正のアウトサイド・ジャパン展**』開催決定

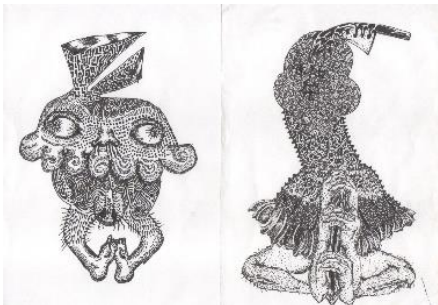
2019年4月12日(金)～5月19日(日)

日本唯一のアウトサイダー・キュレーターによる「ヤンキー文化」や「シルバーアート(老人アート)」の芸術作品を集めた「アウトサイダー・アート」の大規模展覧会

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」は、日本唯一のアウトサイダー・キュレーター 櫛野展正くしののぶまささんによる「アウトサイド・ジャパン 日本のアウトサイダー・アート」の刊行を記念した初の大規模展覧会『櫛野展正のアウトサイド・ジャパン展』を、2019年4月12日(金)～5月19日(日)の期間開催します。

「アウトサイダー・アート」とは、一般的には美術の教育を受けていない人々の創作のことを指し、2010年にパリで開催され12万人を動員した「アール・ブリュット ジャポネ展」を契機にアート・ワールドで注目を集めているジャンルです。

本展では、櫛野展正さんによる、障がいの有無にかかわらず、表現せずには生きられない、表現者と呼ぶにふさわしい隠れた芸術家たちの作品が一堂に会します。「アウトサイド・ジャパン 日本のアウトサイダー・アート」に登場する注目のアーティストによる作品を中心に、「ヤンキー文化」や「シルバーアート(老人アート)」などの芸術作品「アウトサイダー・アート」の驚きの作品の数々が並ぶ、見応え十分な展覧会です。



はくのがわ



富松義孝



岩崎風水「春夏秋冬」

©クシノテラス

- タイトル: 櫛野展正のアウトサイド・ジャパン展
- 日程: 2019年4月12日(金)～5月19日(日)【38日間】
※開催期間中無休
- 時間: 10:00～18:00、金曜日のみ10:00～20:00
※最終入館は閉館の30分前まで
- 場所: Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)
- 料金: 当日 大人(高校生以上)1,300円、前売 大人(高校生以上)1,100円
当日・前売一律 小人(小・中学生)200円
※未就学児無料
- チケット発売: 2019年2月1日 10:00発売開始予定
ローソンチケット・チケットぴあ・セブンチケット・イープラスにて前売開始
※会期初日4月12日(金)より当日料金
- 主催: 株式会社東京ドーム
- 制作協力: クシノテラス
- URL: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/event/kushino2019.html>
- お客様からのお問い合わせ先: 東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999



■主な内容:

「極限芸術」「ヤンキー人類学」「遅咲きレポリューション」など、話題の展覧会を企画し続けしている榎野展正さんによる初の大型展覧会です。

総勢135名のアウトサイダー・アーティスト大辞典「アウトサイド・ジャパン 日本のアウトサイダー・アート」の刊行を記念して開催される本展は、はくのがわさん、富松義孝さんなど誌面に登場した注目のアーティストたちのほか、初出品となる岩崎風水さんや泥沼毒生さんの作品などが一堂に会します。また、会期中には、アーティストご本人によるライブペインティングなどのイベントも予定しています。



稲村米治「昆虫新田義貞」 ©クシノテラス

<アウトサイダー・アートについて>

既存の美術や文化的継承の系譜とは無縁の文脈によって制作された我流の芸術作品のことを指します。

榎野展正さんからのメッセージ

展覧会で紹介するのは、人生をかけるほど熱狂するものを見つけた人たちです。その突飛でユニークな表現は、「アウトサイダー・アート」と分類されていますが、ここで紹介する人たちの表現こそが、僕は「美術」の王道であると信じています。

<榎野展正さんについて>

日本唯一のアウトサイダー・キュレーター。1976年生まれ。広島県在住。

2000年より知的障害者福祉施設職員として働きながら、広島県福山市鞆の浦にある「鞆の津ミュージアム」でキュレーターを担当。2016年4月よりアウトサイダー・アート専門ギャラリー「クシノテラス」オープンのため独立。表現せずには生きられない人たちに焦点を当て、全国各地で取材を続けながら執筆や展覧会の企画、ツアーなどを多彩な活動を行っている。

著書に『アウトサイドで生きている』(タパブックス)、『アウトサイド・ジャパン 日本のアウトサイダー・アート』(イースト・プレス)



榎野展正さん

■著名人からの応援メッセージ(一部抜粋)

<片桐仁さん>

榎野さんの本を読んだ時、本当に皆さんの作品がスゴくて嫉妬しまくりでした。

そして、是非実物を見たいと思っていたので、このチャンスを逃さないようにしたいと思います！



片桐仁さん

<茂木健一郎さん(脳科学者)>

所詮「アウトサイド」だと油断してはいけない。
本当はそれは自分の心の「インサイド」にもあるのだから。
「外」を「内」に引き寄せる奇跡を実現する。
榎野展正さんのキュレーションの情熱と勇氣。
アートの精神に触れて、震撼せよ！



茂木健一郎さん

<日比野克彦さん(アーティスト)>

榎野流
榎野さんはいつも「じっ」と視詰めている。
多くの人が集団社会の中で行動するうちに知らず知らずの内に持たされてしまいがちな「先入観」という情報や「既成概念」という思考や「世間的常識」という規制を「じっ」と見詰めている。
見詰め続けていると観えてくるものがあると行動に起こす。
その見詰め方、観えてき方が榎野流なのです。
今は何を観詰めているのか、何が観えてきたのか・・・
いつも気になる榎野流です。



日比野克彦さん

©Mitsuru Goto

<会田誠さん(美術家)>

榎野さんは福祉からキャリアをスタートさせて、福祉につきものの善意から自由になることで、驚くほど広範囲な射程を持つキュレーターになりました。
それは面白いものを面白がる、フツーのおにいちゃん感覚なんだと思います。
それが“芸術本隊”の迷走とシンクロすることで、現在の表現を巡る混沌とした渦の中心に、榎野さんがいる状況を生んだものと思われれます。



会田誠さん
撮影: 松蔭浩之

Courtesy Mizuma Art Gallery

●4月11日(木)にプレス内覧会を実施(予定)

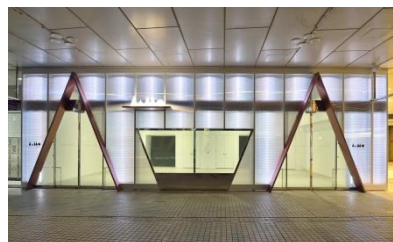
展覧会開幕前日となる4月11日(木)に、櫛野展正さんを招いてプレス内覧会の実施を予定しています。

※会期・内容に関しましては、変更になる場合がございます。イベントスケジュール等は、公式ホームページをご確認ください

「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1～3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

所在地: 東京都文京区後楽1-3-61
東京ドームシティ クリスタルアベニュー沿い
床面積: 約830㎡
天井高: 約5m
U R L: <https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>



◆Gallery AaMoにて過去実施した主な展覧会

タイトル	実施時期
TOKYO ART CITY by NAKED	2017年6月16日(金)～9月3日(日)
天野尚 NATURE AQUARIUM展	2017年11月8日(水)～2018年1月21日(日)
「ねこ画展」～ねこ画から生まれた愛おしい世界～	2018年4月26日(木)～7月8日(日)
イグ・ノーベル賞の世界展	2018年9月22日(土)～11月4日(日)
バッドアート美術館展	2018年11月22日(木)～2019年1月14日(月・祝)